

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年07月15日

計画の名称	下水道整備による防災安全対策及び老朽化対策の推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	桑名市												
計画の目標	下水道施設の老朽化対策及び防災・減災対策の実施、集中豪雨による被害軽減のための浸水対策の実施など、下水道施設の機能維持及び機能低下の防止を図り、良好な水環境を創るとともに水害に強い都市を作り、安心安全な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,000	A	2,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	R2	R4
1	長寿命化計画に基づく雨水ポンプ場の機器更新により、機能確保率を4%（H30年度）から100%（R2年度）に向上させる。 長寿命化計画に基づく対象施設の整備が完了した施設の割合 機能確保率(%) = (実施施設数) / (対象施設数)	4%	100%	100%
2	下水道整備による都市浸水対策達成率を24%（H30年度）から25%（R4年度）に向上させる。 雨水整備を実施すべき区域の面積のうち、雨水整備が完了している区域の面積の割合 下水道整備による都市浸水対策達成率(%) = (雨水整備の完了区域の面積(ha)) / (雨水整備の計画区域の面積(ha))	24%	24%	25%
3	ストックマネジメント計画に基づく雨水ポンプ場の機器更新により、機能確保率を0%（H30年度）から33%（R4年度）に向上させる。 ストックマネジメント計画に基づく対象施設の整備が完了した施設の割合 機能確保率(%) = (実施施設数) / (対象施設数)	0%	0%	33%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	桑名市	直接	桑名市	管渠(雨水)	新設	西桑名排水区(雨水幹線) (浸水対策) 1-A1-1	雨水管 =2000mm L=508m	桑名市						800	-			
	A07-002	下水道	一般	桑名市	直接	桑名市	ポンプ場	改築	城之堀ポンプ場 改築 城之堀ポンプ場 長寿命化対策 1-A1-2	城之堀ポンプ場 ポンプ他更新 1式 城之堀ポンプ場 長寿命化対策 1式	桑名市						350	策定済			
	長寿命化																				
	A07-003	下水道	一般	桑名市	直接	桑名市	ポンプ場	新設	甚内ポンプ場(浸水対策)) 1-A1-3	場内整備 0.38ha	桑名市							200	-		
	A07-004	下水道	一般	桑名市	直接	桑名市	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場ストックマネジメント推進事業	雨水ポンプ場8箇所 施設改築等一式	桑名市							650	策定中		
	ストックマネジメント計画																				
												小計							2,000		
												合計								2,000	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
三重県市町公共事業評価審査委員会にて実施	令和6年度
	公表の方法
	市のホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水の幹線・ポンプ場の整備や改築等の実施により、浸水リスクの低減が図れた ・ストックマネジメント事業の推進により、処理機能の確保が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・継続中の事業については、早期完了し、浸水解消等の効果が出るように、引き続き事業を進める。 ・その他に、雨水ポンプ場の改築、長寿命化事業についても実施していく。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	25%
	最終実績値	24%
3	最終目標値	33%
	最終実績値	33%

順調に進捗した

幹線の整備は完了したが、別事業の区画整理の進捗が遅れたため面積が伸びなかった。

順調に進捗した